

さいたま市長定例記者会見

令和5年6月28日（水曜日）

午後1時30分開会

○ 進 行 それでは、定刻になりましたので、市長定例記者会見を始めさせていただきます。

 それでは、記者クラブ幹事社のNHKさん、進行よろしく願いいたします。

○ NHK 6月の幹事社を務めますNHKと申します。よろしく申し上げます。

 それでは、本日の記者会見内容につきまして、市長から説明をお願いします。

○ 市 長 皆様、こんにちは。

 2018年に南浦和中学校の生徒さんが自ら命を絶つという痛ましい出来事がありました。先週金曜日には、このようなことが二度と起こらないようにするために、第三者的な調査会による報告が記者会見という形で行われたところです。

 改めてお亡くなりになられた生徒さんのご冥福を心よりお祈りいたしますとともに、ご遺族に対しまして心よりお悔やみを申し上げます。私自身、一人の親として、今回の出来事は悲しく、胸が締めつけられるような思いでございます。

 このようなことが二度と起こらないように、教育委員会には、今回の報告を真摯に受け止め、再発防止に向けて全力で取り組んでほしいと思っております。また、市長としても、子供たちを含めた幅広い世代に対しまして、自ら命を絶つという行為を防ぐために全力を尽くしてまいりたいと思っております。

 それでは、議題に入ります。

市長発表：議題1「夏まつり・花火大会を開催します」

 初めに、議題1「夏まつり・花火大会を開催します」について説明します。

 さいたま市では、4年ぶりに夏まつり・花火大会を通常開催します。政

令指定都市移行・区制施行20周年という節目の年に、地域のつながりを再認識し、歴史と伝統に培われた夏祭りを一緒に盛り上げていただきたいと思ひます。

7月15日、16日には、与野本町通り周辺で「与野夏祭り」を開催します。祭りでは、御輿渡御のほか、2日目には和太鼓演奏も披露される予定です。

続きまして、「大宮夏まつり」について紹介します。大宮夏まつりとしては、大宮地区で7つのお祭りを開催いたします。7月16日には宮原駅東口周辺及び旧中山道で「中山道みやはらまつり」、また7月31日には大宮駅西口周辺で「西口夏まつり」、また8月1日には大宮駅西口周辺で「スパークカーニバル」、また8月1日、2日には大宮駅東口周辺で「中山道まつり」を開催します。また、8月4日、5日には東大宮中央公園で「東大宮サマーフェスティバル」、8月7、8日には日進七夕通り周辺で「大宮日進七夕まつり」、また8月19日には、指扇中学校体育館等で、「指扇まつり大会」を開催します。多種多様な大宮夏まつりにぜひ足を運んでいただきたいと思ひます。

次に、「浦和まつり」について紹介します。浦和まつりとしましては、浦和地区で5つのお祭りを開催いたします。音楽パレードと浦和おどり、みこし渡御、北浦和阿波踊り大会につきましては、4年ぶりの開催となります。

まず、7月16日には、旧中山道で「音楽パレード」と「浦和おどり」が行われます。また、7月23日には旧中山道で「みこし渡御」、南浦和駅周辺では「浦和よさこい」を開催します。また、9月30日には、北浦和駅西口周辺で「北浦和阿波踊り」を開催いたします。様々な団体が参加し、にぎわう浦和まつりにぜひお越しいただきたいと思ひます。

次に、岩槻では7月2日に岩槻駅東口クレセントモールで、「朝顔市」を開催いたします。岩槻特産の朝顔のほか、さいたま推奨土産品なども販売いたします。

また、8月20日には、岩槻人形博物館駐車場等で「岩槻まつり」を開催いたします。ジャンボひな段結婚式、人形仮装パレード、子どもみこし、キッチンカー出店など、多彩なイベントが行われる予定です。この機会に

ぜひ人形のまち岩槻にお越しいただきたいと思います。

また、4年ぶりに有観客でさいたま市花火大会を大宮地区、浦和地区、岩槻地区の3会場で実施します。7月30日には大和田公園会場で、8月11日には東浦和大間木公園会場で、8月19日には岩槻文化公園会場で開催いたします。見どころ満載の活気あふれるさいたま市の夏祭りや花火大会に足を運んでいただき、さいたま市の暑い夏を満喫していただきたいと思います。

そして、市公式インスタグラムでは、市内で撮影した夏を感じる写真を募集いたします。市内の夏を市民の方々が楽しむことができるよう後押しするとともに、市内の魅力を再発見するきっかけにさせていただきたいと考えています。期間は、本日6月28日から8月31日までです。参加方法は、市公式インスタグラムをフォローし、市内で撮影した祭り、花火、風景など夏を感じる写真に「#さいたまの夏2023」をつけて投稿してください。

4年ぶりに通常開催される市内の祭りや花火などを市民の方々には、ぜひ存分に楽しんでいただきたいと思います。

市長発表：議題2「令和5年度ランニングイベントの開催概要を発表します」

次に、議題2「令和5年度ランニングイベントの開催概要を発表します」についてお知らせします。

先月の5月18日の記者会見で、マラソンの開催についてお知らせしました。本日は、ランニングイベント全体の概要についてお知らせします。

まず、マラソンを含む本ランニングイベントの大会コンセプトについて。マラソン初級者も上級者も、子供も大人も、運動するきっかけのなかった方もご家族や仲間と一緒に参加し、誰もがスポーツを楽しみ、誰もが参加できる東日本屈指のマラソンの祭典を目指し、大会をつくり上げていきたいと考えています。アクセスの良さによる参加のしやすさはもちろん、様々なサポートやおもてなしでチャレンジする参加者の皆さんを後押ししていきます。

大会名は、「さいたまマラソン」です。「地域名+マラソン」の一般的な名称にすることで、わかりやすく認知されやすい大会名としました。キャ

タッチコピーは「走り出す、チャレンジするあなたとともに」です。さいたま市で4年ぶりに復活するマラソン。チャレンジする全ての参加者が成長していける大会を私たち運営側も皆さんとともにチャレンジし、一緒につくり上げていきたいという思いを込めました。

大会のロゴはこちらです。SAITAMAの頭文字を取って、S、I、T、Mのアルファベットを用いて、都心のイメージを彷彿させるスタイリッシュなアプローチで表現しました。大会のコンセプトである、誰もがスポーツを楽しめる、誰でも参加できる大会という多様性を色の配置や形、模様の組み合わせで表現しました。

続きまして、大会概要についてお知らせします。2024年2月12日月曜日、休日に、さいたまマラソン本大会として、さいたまスーパーアリーナをメイン会場に開催します。主催は、さいたま市と一般社団法人さいたまスポーツコミッションの共同主催です。マラソンについて、現在日本陸上競技連盟の公認を申請中です。認定が得られれば埼玉県陸上競技協会にも主催に加わっていただく予定です。そして、共催、後援、競技主管、協賛は、現在様々な団体、企業様と調整中です。

また、関連イベントとして、「さいたまマラソンin埼玉スタ」を2023年11月19日（日曜日）に埼玉スタジアム2002で開催します。今後、随時大会公式ウェブサイトなどでお知らせします。

さいたまマラソンの実施種目については、大会コンセプトに合わせて、様々な方が参加できる種目を用意しました。2024年2月12日のメイン会場さいたまスーパーアリーナで実施する種目は、マラソンのほかにも8キロメートルの部を実施します。また、エンジョイランとして3キロメートルの部、1.2キロメートルの部、そして親子ラン、車いすの部を設けます。

5月の記者会見でもお伝えしましたが、交通の利便性が抜群で天候に左右されない屋内での着替えや荷物保管ができることなど日帰りでも参加しやすく、本市の強みや特徴を最大限に活用した大会になると思っています。

また、本大会の関連イベントとして、今年11月19日に埼玉スタジアム2002で、1～2キロメートル程度のペアラン、また人気の4時間チームランを実施します。こちらもアジア最大級のサッカー専用スタジアム

を会場として、特別感のあるコース設定を予定しています。

次に、マラソンの詳細についてお知らせします。スタート、フィニッシュは、さいたまスーパーアリーナです。制限時間は、できるだけ多くの方が完走いただけるよう6時間に設定しました。定員は1万4,000人、そしてエントリー料は税込み1万5,000円です。エントリーについては、さいたま市民及び越谷市民の優先エントリーを7月20日(木曜日)の正午から、また一般エントリーを7月25日(火曜日)の正午から開始します。コースの一部が越谷市であり、本大会に後援として参画いただくことから、さいたま市民に加え、越谷市民優先枠を設けました。

続きまして、マラソンのコースは、御覧のとおりです。これまでさいたま国際マラソンを5回開催した実績と経験を生かした市民マラソンを実現したいと考え、第5回のさいたま国際マラソンのコースと同じコースとなります。このコースでは、第5回さいたま国際マラソンの際に、60歳以上女子のカテゴリーで世界新記録が誕生しました。また、このときの優勝者がその後2021年に札幌市で開催された東京オリンピック女子マラソンでも優勝された実績があります。一部変更点としては、フィニッシュをメインアリーナ内に設定し、特別感のあるしつらえを企画しています。

なお、先ほども申し上げたとおり、日本陸上競技連盟の公認取得を申請中です。

続きまして、マラソン以外の種目の詳細についてお知らせします。7月31日(月曜日)に詳細を発表しますが、8月29日(火曜日)にエントリーを開始します。またあわせて、大会運営に欠かせないボランティアについても、8月29日から募集を開始します。

さいたまマラソンの詳細情報については、大会公式ウェブサイトですぐに随時発信していきます。また、大会公式SNSでも随時発信していきますので、フォローなどよろしくをお願いします。

また、誰もが参加しやすい大会となるよう、また様々な方にマラソンにチャレンジしていただけるよう、ホスピタリティを充実させていきたいと考えています。様々な方が参加できるよう、ビギナー向けカテゴリーなど複数のエントリーカテゴリーを設けるほか、皆様の参加を後押しする企画などを用意しています。

また、大会当日には、グルメブースや様々なスポーツ体験ブースなどを設けて、走った後もイベントを楽しめるよう企画しています。

エントリーしていただいた方には、大会記念グッズを用意しており、マラソンのエントリーではTシャツを用意しています。デザインは決定後、大会公式ウェブサイトなどでお知らせします。

続きまして、挑戦するランナーを応援するコンテンツを紹介します。まず初めに、初心者が完走を目指し挑戦できるエントリーカテゴリー、ビギナーサポートを用意しました。大会として、完走に向けて全力でサポートします。大会当日に向けて、ランニングスキル向上のため、栄養補給の仕方、給水給食などの座学や走り方を学ぶ実技講習などの事前クリニックを開催します。

次に、さいたまスーパーアリーナに専用エリアを用意し、スタートまでゆっくりとお過ごしいただき、しっかりと準備していただく空間を提供します。加えて、大会当日は専属のペースランナーが伴走しながら、アドバイスや声かけを行い、コミュニケーションをとりながら完走をサポートします。また、大会後、振り返りのクリニックを実施し、完走できた人もできなかった人も次のマラソン大会につながる学びの機会を提供します。

続きまして、女子マラソン代表選考レースに位置づけられていた、さいたま国際マラソンのレガシーとして、挑戦する女性ランナーにサポートを用意しています。パウダールームを設置し、レース前、レース後の化粧直しなど、身だしなみを整える場を提供します。次に、女性専用トイレを設置し、女性が利用しやすい環境を整えます。女性の講師を招くなどし、参加や相談がしやすい環境のクリニックを企画します。また、子育てする男性へのサポートにもなりますが、マラソンを楽しんでいただきたいという思いから、託児スペースを手配し、子育て中のランナーの皆様が参加しやすい環境を整えます。

なお、昨年度ご好評いただいたプレミアムランナーについても、実施に向けて検討を進めています。

さいたまマラソンでは、視覚障害者や車いすの方が参加できる競技を実施します。また、サイドイベントでは、ボッチャ体験ブースなどを行い、障害者スポーツ普及に努めます。

さいたま市が主催するランニングイベントでは、2021年度、2022年度に実施したさいたまランフェスからチャリティー募金を実施しています。医療関係者への支援や障害の有無にかかわらず、スポーツを楽しめる社会の実現を応援するため、本大会においても引き続き実施します。

また、ランナーの皆様がチャリティーに参加することで、社会貢献を考えるきっかけづくりとしたいと考えています。今回もさいたまマラソンにエントリーの際、本趣旨に賛同いただけるランナーにご参加いただきたいと思っております。

写真は2022年の、主催であるさいたま市、さいたまスポーツコミッションから記念品及び目録の贈呈を行わせていただいたものです。寄附先からは感謝のお言葉をいただいております、さいたまマラソンでも引き続きチャリティーを実施することで大会としても社会貢献を果たしていきます。

また、さいたまマラソンでは、大会の開催、運営を通しまして、多くの方々にSDGsを意識した取り組みを知ってもらいたいと考えています。持続可能な開発目標の実現に向けてその普及に取り組みます。マラソンやその他のスポーツを実施する機会を提供し、参加者の健康を増進します。また、トップアスリートなどを講師に招いてランニングクリニックを開催し、ランニングやスポーツに関わる正しい知識を身につける機会を提供します。

コース整理など大会を運営するために多くの企業、団体がボランティアに参加をしていただきます。給水で使用した紙コップやペットボトルを分別し、リサイクル資源として回収することでごみを減らして環境への負荷を軽減します。これらの取り組みによって、SDGsの目標達成に貢献します。

さいたま市民及び越谷市民の優先エントリーを7月20日から開始します。多くの皆様の参加をお待ちしております。どうぞよろしく願いいたします。

私からの説明は以上です。

幹事社質問:新型コロナウイルスが5類になって以降、初めての夏休みやお盆を迎えます。市として今後、イベントの規模や感染対策などについてどのような方針で行っていくか考えをお聞かせください。

- NHK 市長、ありがとうございました。
今回の幹事社質問は、今の説明に関連しますので、先に幹事社として質問させていただきます。

新型コロナウイルスが5類になって以降、初めての夏休みやお盆を迎えます。市として今後、イベントの規模や感染対策などについてどのような方針で行っていくか考えをお聞かせください。

- 市長 それでは、幹事社質問にお答えします。

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が感染症法上、5類感染症に位置づけられ、併せて県から出されていた様々な協力要請等も終了しました。そのため、本市としてはイベントの人数などの制限を独自に設けることは考えていません。

夏休みには、先ほどお知らせしたとおり、4年ぶりに夏まつり・花火大会を新型コロナウイルス感染症拡大以前と同様の規模、内容で開催します。市民の皆様には、地域のつながりを再認識し、ご家族やご友人など多くの方々と絆を深める機会としていただきたいと思います。

なお、イベントに参加される際には、流行状況に気をつけていただきながら、手洗いなどの基本的な感染防止対策や、体調が悪いときには参加を見送るといった対応を市民の皆様にはお願いしたいと考えています。

以上です。

議題及び幹事社質問に関する質問

- NHK 議題と幹事社質問に対して、質問がある方はマイクを使用して質問してください。

- 日本経済新聞 日経新聞です。2点お尋ねいたします。

まず、確認なのですが、さいたまマラソンについては、継続的にやっていく方針なのか、とりあえず今回の成功の可否を確認してから決めていくのかということが1点と、参考までに前回大会、多分第5回だと思

うのですけれども、の定員人数と倍率が分かれば教えていただきたいです。

○ 市長 まず、さいたまマラソンについて、今回限りか継続かということであり
ますが、基本的には継続していきたいと考えています。

それから、2点目の件については担当からお答えします。

○ 事務局 前回19年の定員ですが、申し訳ございません。今申込者数と全参加者
数のみ分かりますので、そちらだけ先に答えさせていただきます。前回申
込者数が2万714人、参加者数が1万7,913人です。定員は少々お
待ちください。

○日本経済新聞 分かりました。ありがとうございます。

○ 市長 さいたまマラソンの場合は先着順なので、倍率はないです。

○ 朝日新聞 ちょっと関連して伺います。

今の数字はフルマラソンに限った数字でよろしいですか。

○ 事務局 フルマラソンに限ります。

○ 朝日新聞 エリートランナーも含めている。

○ 事務局 申し訳ありません。確認します。

○ 朝日新聞 続いて2、3点簡単にお伺いいたします。

さいたま市民、越谷市民を優先的に、日付上優先的に受け付けますが、
当然これで早い者勝ちでいっぱいになるということはないんですね。定
員の何割まではそれで、さいたま市民、越谷市民で満たす可能性はある。
だから、6割を限度にというの、そういうのを設定されていますよね。

○ 事務局 この数日間で1万4,000人が全ていっぱいになるという想定はして
いませんので、その後、一般のランナーの募集は1万4,000人の定員
であっても、まだ申し込む余裕はあると考えています。

○ 朝日新聞 打ち切るつもりはないということですか、1万4,000まで。ちょっ
と危険な気がしますけど。

○ 事務局 前回のさいたま国際マラソンの申込み状況では、その数日間ですぐに埋
まってしまうことはありませんでしたので、今回もこの数日間でいっぱい
になってしまうような申込みがあるのかというところは、そこまでは想定
していません。

○ 朝日新聞 こちらとしては、他県にもこのニュースを折り込もうとしたときに、ち
ょっと怖いなという気はいたしましたので、何らかご検討はいただければ

と思います。

それから、公認申請する結果が出るめどというのは立っていますでしょうか。

- 事務局 こちらは、今申請をしている途中で、コースの確認などの手続を踏んで申請の許可が出ることになっていまして、その辺の日程がまだ正式に決まっていないので、いつ頃になるかは未定な状況です。
- 朝日新聞 申請は、現在しているということでしょうか。
- 事務局 はい、しております。
- 朝日新聞 走るまで、2月までに公認が出ない、ないし出すかどうか判断されない可能性もあるのですか。
- 事務局 判断が出るようなスケジュールを組んでもらうようお願いしています。
- 朝日新聞 承知しました。
次の質問、市長にお伺いします。さいたま市のマラソンということは承知しているんですが、近隣の市町村には、結構豊富な観光資源的なものがあるかと思います。県に後援に今後入ってもらう可能性はまだ閉じていないと考えていいですか。それとも1回目は少なくともですか。
- 市 長 後援については、基本的にはお願いをしていく予定です。
- 朝日新聞 この質問では最後に、これも極めて事務的な話ですが、1万4,000人がスタートラインに立つ、最後尾の方がスタートラインに到達するのは、スタートから何分ぐらいと見積もっておられますか。
- 事務局 これは、あくまでも想定ですが、15分から20分ぐらいかなと。
- 朝日新聞 そうすると、最後尾の方のタイムがスタートされるのは、先頭の方と同じタイミングで走らなければいけないんですよね。実質、走力は5時間40分ぐらい必要ということですよ。
- 事務局 はい。その前に関門等もあります。
- 朝日新聞 承知しています。
- 事務局 そういった中で、順番にスタートしていただきます。
- 朝日新聞 質問は、最後尾の方は20分ほどたってスタートラインに立ったところから6時間のスタートが刻まれるというわけではないのですよね
- 事務局 はい。号砲から6時間。
- 朝日新聞 だと、制限時間6時間と書きつつ、実質走力5時間40分は必要という

文言が必要かもしれませんという指摘をしている方がいますので、それもご参考までに。よろしくお願いします。

- 市長 ありがとうございました。ほかにはいかがでしょうか。
- 日本経済新聞 前回の申込者数が2万人を超えているということで、今回1万4,000という数字ですけれども、入らない人もいるということを想定されていると思うんですが、この誰もがというところでいえば、2万人にして誰もが参加しやすい状況がいいのかなと思うんですけれども、どうい
う課題があって1万4,000という数字に落ち着いたのか教えていただけませんか。
- 事務局 先ほどの全申込者数は、フルマラソンのみという形でお答えましたが、訂正させていただきます。
- 全申込者数は、フルマラソン以外の種目についても含めた数字となっています。
- 申込みは、先着順という形でお受けしており、定員に達し次第締め切らせいただくという形です。
- 市長 正確な数字は後で出しますが、今まで過去やってきたさいたま国際マラソンの定員と、ほぼ同じ人数に設定していると理解しております。フルマラソンについては。
- 日本経済新聞 1万4,000人が先着順ということで、実際2万人、前回応募されたということだと思っ
ています。
- 市長 フルマラソン以外の競技の数も含めて申込みが2万人です。また、例えば東京マラソンは、その期間中に申し込んでいただいた方から抽選になりますので、倍率とか、全体の申込者数というのは出ますが、さいたま市の場合は申込みイコール出場できるという数字になりますので、どのくらい申込みをしたかったかという数は、これまでも把握していないこととなります。
- 日本経済新聞 では、2万人というのは、全員これは申し込みして参加しているという理解でいいんですか。
- 市長 若干当日に来られない方もいらっしゃるんで、参加人数は、申込人数よりも少し減っている状況です。
- 事務局 当日の全参加者数は1万7,913人ですので、大体1万8,000人

で、前回の大会では、今回も同じですが、フルマラソン以外の幾つかの種目を開催しており、そちらを含めて全申込者数が2万714人、フルマラソン自体の定員は、1万6,000人です。

○日本経済新聞 2,000人減った理由というのは、コロナのことも考えてということなんですかね。

○事務局 そうです。しばらく大会が空いてしまったということと、コロナの状況が変わってきてはおりますが、昨年、おとしぐらいでほかのフルマラソンの大会の状況を見ていると、申込者数が減っている大会も見受けられますので、そういったところも考慮して1万4,000人とさせていただきました。

○埼玉新聞 埼玉新聞です。

5類移行ということで、制限なしということですがけれども、第9波が始まっているのではないかとということで、沖縄県ではかなり病院でも逼迫しているというような報道がされていますけれども、この辺はもしかかなり感染者数が急激に上がった場合には、どういうふうに対応するかというのは検討させているんですか。

○市長 マラソン大会自体ということですか。

○埼玉新聞 夏祭りとか。

○市長 現状については、新型コロナウイルス感染症自体が第5分類に変わっているということで、これは季節性インフルエンザと同じ扱いなので、基本的には、かかっていらっしゃる方々に休んでいただいたり、それと同じような対応を現時点では想定しております。

とは言っても、増えてくる状況等も見据えながら、状況によって判断していくこととなりますが、分類が変わっていますので、特に大きな制限などを設けないという方針です。

その他：南浦和中学校調査報告書のマスクングについて

○NHK ほかに各社質問ありますでしょうか。

それでは、そのほかの質問に移らせていただきますが、幹事社から、幹事社質問ではないんですが、今回NHKも含めてほかの社さんも伺いたいということなので、代表として幹事社のほうから質問させていただきます。

先週の金曜日に、南浦和中学校の第三者委員会の報告書が出ましたが、その後黒塗りが一部の時間で見えるような状態になっていました。そのことについて、まず市長の受け止めをお聞かせください。

○ 市長 一応念のため確認ですが、これは黒塗りのところについてだけのお話ということでよろしいですね。

○ NHK はい。

○ 市長 このたび南浦和中の報告書について、個人情報等に係る部分が、マスキングしていたものが、技術的にマスキングをしていないものとして見ることができている状況にあったことについては、極めて遺憾であると思っています。

こうした状況について、重大な危機事案として認識しているところです。不開示部分のマスキング方法については、開示請求の事務処理（要領）において電子文書で交付する場合は、必ず紙文書によるマスキング処理を行うよう定めています。これは要するに、PDFで電子的に黒塗りをするやり方ではなく、一旦紙に打ち出して、その上でマスキングをして、それをスキャナーで読んでいくやり方を示していきまして、再発防止策としては、文書を電子化する際のマスキングの方法の周知、また研修が必要と考えています。

当面は、電子文書で交付する際は、紙文書によるマスキングを徹底して、そして適正な個人情報の取り扱いについて周知していきたいと考えているところです。

○ NHK ほかに質問のある社はいらっしゃいますか。

○ 朝日新聞 朝日新聞です。

続いて、南浦和についてお尋ねいたします。問題はたくさん、ポイントはあるとの指摘はされているんですが、ちょっとここでは1つ、2つに絞ってお尋ねいたします。

今回公表されたものとは別に、昨夏提示された報告書は、もっと多くのマスキングがあったと聞いております。遺族は、息子さんの死とその教訓を多くの人に伝えてもらいたいと、市教委に対してマスキングを外してもらう努力を長く続けてこられました。

市長は、昨年にマスキングを多く施した、より多く施した報告書は御覧

になられたでしょうか。

- 市長 報告書自体は見せていただきましたが、どの時点でのマスクングをかけたものかについては、教育委員会が来ておりませんので、その辺は改めて確認してお知らせしたいと思います。
- 朝日新聞 そうしますと、今回のものも御覧になっているということでよろしいですよ。
- 市長 はい。
- 朝日新聞 その去年御覧になったものとの比較の印象で構わないのですが、昨年段階の報告書は過度にマスクングが施されているとお感じにはなりませんでしょうか。
- 市長 基本的には、個人情報に関わるものについてマスクングをしていますという中で見せていただいたものですので、その中身については、こちらとしては十分に必ずしも把握したものではありませんので、どの段階でのマスクングのものかは何とも言えませんが、いずれにしても提出するに当たり、被害を受けられた遺族の皆さんにもしっかりご説明をした上で対応してほしいということは申し述べてきたところです。
- 朝日新聞 遺族の方もそうなんですが、情報公開条例があります。この運用は各自治体によって委ねられているところですが、余談ではありますが、教育長交代の原稿を書く際に年齢確認のために誕生日を伺ったところ、情報公開条例があるからと、当初教育委員会の担当の方が教えてくださいませんでした。記者として、市教委トップの方で、特別職の方のことで確認するためにお伺いしました。この情報公開条例の適正な運用、完全に適正な運用と言えるでしょうか。お願いいたします。
- 市長 今の年齢を入れるか入れないかということがですか。
- 朝日新聞 年齢の確認のための誕生日をお伺いしました。それについて教えてくださいませんでした。これは、情報公開条例にも適した対応、運用でしょうか。
- 市長 それについては、担当がいないので、今私がそれに適合しているかどうかという具体的な質問についてはお答えできませんので、後ほどお答えしたいと思います。
- 朝日新聞 市長に次のことをお答えいただこうと思って、ちょっと余談ですが、差

し込みました。知る権利が当然ございます。今回のような遺族の思いもございませぬ。役所でおっしゃる情報の保護というのは、ちょっと壮大なテーマにはなりますけれども、知る権利とも折り合いをつけなければならぬテーマだと思っています。画一的に情報を閉ざすのではなく、知る権利も尊重して開示されるべき、これは市長も同じ意見でよろしいでしょうか。

○ 市長 はい、そのとおりです。ですから、情報公開についても、条例化をしていると思いますし、併せて個人情報の保護についても定めていると理解しています。その中で、知る権利と個人情報とのバランスと申しますか、そういうものについて規定していると理解しています。

○ 朝日新聞 長くなってすみません。あと一つ、第三者委員会の会見では、法的には責任が認められない。法的には因果関係が証明できないという、会見ではそういう言葉に終始したところでありませぬ。もちろん独立した機関である市教委が第三者委員会を使って調べた結果ではありませぬが、こうした調査に関して市長部局で再調査できるという仕組みがあることは、通告も何もしていないので、今ご存じかどうかだけお尋ねしていいですか。

○ 市長 そういった制度があるということは理解しています。

○ 朝日新聞 承知しました。以上です。ありがとうございます。

○ 埼玉新聞 埼玉新聞です。

南浦和中ですけれども、マスクングの問題については、これは担当部署が市長部局、教育委員会を含めて情報共有はされていたという解釈でよろしいですか。それとも、こういうふうによればいいんだよという話をしたのか、それとも教育委員会としては把握していなかったのか、どちらなのでしょう。

○ 市長 個人情報の保護という観点からのマスクングの仕方の……

○ 埼玉新聞 黒塗りが外せるということは結構前から問題になっていたらしいのですけれども、当時取材したときは、私たちはそれをこの通報を受けて初めて知りましたと言われたもんですから、情報を共有していなかったのかというのをちょっと確認したいのですけれども。

○ 事務局 ただいまの件ですが、所管している行政透明推進課の担当が後ほどお答えさせていただきますと思います。

その他：南浦和中学校調査報告書について

- 埼玉新聞 その上で、改めて今回の市教委の話は分かりました。あと、第三者委員会の調査報告が出て、教育委員会は顧問の先生を処分しなかったんですけども、自殺の一因に顧問の指導も入っているのですけれども、この点は市長としてはどういうふうを受け止められますか。
- 市 長 調査報告におきましては、指導死として結論づけられていないことについて承知しているところです。しかしながら、ご遺族の気持ちを考えると大変胸が痛む思いです。
- 埼玉新聞 処分しないというのは妥当だということによろしいですか。
- 市 長 調査報告書の中ではそのように記述されているという理解をしております。
- 埼玉新聞 調査報告書では、顧問教諭の処分については特に言っていないので、指導死としては、そういうことではないということだけでも、自殺の一因としては、指導と部活の不適格が背景の一つとしてあるんですという指摘がありました。その上で、教育委員会は報告書を受けて顧問教諭についての処分はしないと判断したことは妥当かどうかです。
- 市 長 教育委員会からは、さいたま市懲戒処分の指針には該当していないと報告を受けています。
- 埼玉新聞 妥当というふうに。
- 市 長 そのように考えています。
- NHK ほかに各社さん質問はありますでしょうか。

その他：ファミリーシップ制度の改正について

- 埼玉新聞 別件で、ファミリーシップ制度の関係なんですけれども、改善するということ報告されましたけれども、当事者の方は、当事者のみの確認についても、子どもへの意思確認についても、ちょっと差別的ではないかという指摘があるんですけれども、その点の改正を今後検討してほしいということなんですけれども、その辺の受け止めをお願いします。
- 市 長 本市としては、パートナーでありますお二人の権利とともにお子さんの権利の擁護も大切であると考えています。そのために、こども基本法の基

本理念にのっとり、子どもが意見を表明する機会が守られ、その意見が尊重されることが重要であると考えています。今回の改正では、子どもへ説明し、意思を尊重したことを確認するのではなく、子どもへの説明や意思を尊重することが大切だと理解したというパートナーの認識を確認させていただくものとしています。パートナーのお二人には、この点をご理解いただきたいと考えています。

- 埼玉新聞 全国の自治体でこういう制度を設けているのはさいたま市だけなので、その点は改正をしてほしいということなんですけれども、いかがですか。
- 市長 今回様々な意見聴取を行い、また専門家からのいろいろなご意見も頂戴した上で改正させていただくことになりましたので、今後はまたいろいろな状況を見ながら改正の必要性について判断していくことになると思います。
- 埼玉新聞 改めて11月に施行して1年たらずに改正したことになるんですけれども、これだけ速やかに改正されたのはどうしてなのでしょう。
- 市長 当事者の方からのご意見であったり、様々なご意見なども踏まえながら、また当事者へのアンケート調査なども実施しましたので、そういったところを踏まえて、私たちとしては、変えるべきところは速やかに変えていこうというスタンスで実施したところです。

その他：さいたま市PTA協議会の不明瞭な支出について

- 埼玉新聞 すみません、長々と。さいたま市PTA協議会、定期総会がこの間ありましたけれども、清水さんも含めて出席されて、祝辞を述べられていたけれども、様々な指摘されている中で、組織運営について変えていこう組織をつくっているそうですけれども、改めてどういうふうに変えていこう受け止めていらっしゃいますか。
- 市長 さいたま市の各学校のPTA並びに区ごとの連合会、そしてさいたま市のPTA協議会と3つあるわけですが、それぞれ基本的には子どもたちのためによりよい教育環境をつくろうと、これまでもしっかりと取り組んでいただいたと思っています。私たちもそう理解していますし、日本一の教育都市づくり、また子どもたちのために取り組んできたと理解していますが、今回十分説明がし切れない、そういった事案が出てきていますので、

